

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所廃棄物管理施設に係る新規基準への適合性確認に関する事業者ヒアリング
2. 日時：令和3年11月10日（水）13時30分～15時20分
3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※ 本ヒアリングは、テレビ会議にて実施
4. 出席者：
原子力規制庁 原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
伊藤安全審査官、島村主任安全審査官、上野管理官補佐、井上技術研究調査官
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
大洗研究所 環境技術開発センター 副センター長
環境保全部 課長 他2名
安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室マネージャー 他1名
5. 議事要旨
 - (1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料に基づき、大洗廃棄物管理施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請（固体廃棄物減容処理施設）について説明があった。
 - (2) 原子力規制庁より、以下の点を伝えた。
（資料2について）
○ガス消火設備を構成する一部の設備について、耐震クラスをノンクラスと設定しているが、事業許可との整合性も踏まえ、ガス消火設備全体として耐震クラスを設定する必要性を整理して提示すること。
 - (3) 原子力機構から、了解した旨の返答があった。
6. 配布資料
 - 資料1 固体廃棄物減容処理施設の設置に係る第1回～第6回設工認の補正（3回目）内容について
 - 資料1-1 大洗研究所廃棄物管理施設の設計及び工事の方法の変更認可申請に係る補正の対応状況について（令和元年6月6日新基準適合性審査チーム）資料1-4に対する回答
 - 資料2 地震による損傷の防止におけるノンクラスの設計について
 - 資料3 設計及び工事の計画に係る「廃棄物管理事業変更許可申請書」との整合性に関する説明書
 - 参考資料1 技術基準への適合に関する説明書
 - 参考資料2-1 固体廃棄物減容処理施設の設置に係る設工認コメント回答（1/2）
 - 参考資料2-2 固体廃棄物減容処理施設の設置に係る設工認コメント回答（2/2）